

優良な種子・苗木の安定供給体制の構築に向けた取組み

林業技術センター 林業研究部 守下 克彦

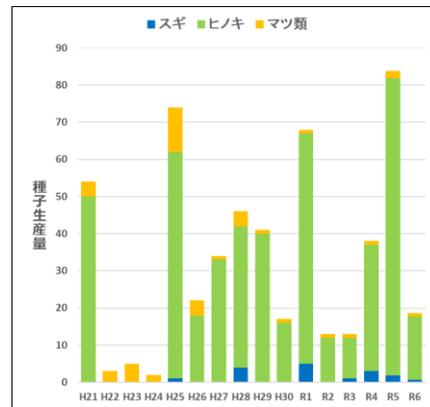
広島県の採種園及び種子生産の推移

県内の主な採種園の設置場所と植えられている樹種・品種等



区分	樹種	名称
小花粉	ヒノキ	①久井採種園
	スギ	②金田採種園
特定母樹+ 精英樹 (第2世代)	ヒノキ	③庄原採種園
	ヒノキ	⑥天樋採種園
精英樹 (第1世代)	ヒノキ	④大平ヶ丸採種園
	スギ	
抵抗性 (マツノザイセンチュウ)	アカマツ	②金田採種園
	クロマツ	⑤高平採種園
選抜	コウヨウザン	⑤高平採種園

種子生産量の推移



種子生産の流れ

発芽率の向上 (袋掛)



- ・ 5月前後に実施
- ・ カメムシによる吸汁被害を防止

着花促進 (ジベレリン処理)



ヒノキ
(枝ペースト埋込)



スギ
(葉への直接散布)

- ・ 7月頃にジベレリン処理を実施
- ・ ヒノキは埋込処理、スギは散布処理

球果採取及び種子生産



- ・ 10月以降球果を採取
- ・ 球果の天日干しや精選・乾燥を経て袋詰め。
- ・ 発芽率の確認のため、発芽試験を実施。

安定した苗木生産体制の構築にむけた取組み

採種木の管理 (選定・断幹)

剪定状況



剪定後のスギ



- ・ 適切な時期に剪定・断幹を行い、樹形誘導を行って、木を健全な状態に保つ。

人工授粉による発芽率の向上

SMP処理



人工授粉



- ・ 人工的に花粉を吹き付ける人工授粉をR8年度より実施予定。
- ・ 園外花粉との受粉の防止効果も有る。

挿し木苗生産や採穂母樹の育成

挿し木の状況



採穂園造成



- ・ 豊凶差の無い安定した挿し木苗生産に向けた取組みを検討中。
- ・ 合わせて健全な採穂園も育成中。